

15. *Ischnopoda (Atheta) sp.*

産地. 淡路島 [久松,1973].

16. *Oligota yasumatsui* KINSTER,1969 ハダニカブリケシハネカクシ

産地. 津名郡常陸寺山 [久松,1973].

Family Pselaphidae アリヅカムシ科

1. *Triomicrus protervus* (SHARP,1874) マルムネアリヅカムシ

産地. 三原郡論鶴羽山 [久松,1973].

2. *Raphitreus speratus* (SHARP,1874) ヒゲブトエクボアリヅカムシ

産地. 三原郡灘 [久松,1973].

3. *Lasimus spinosus* SHARP,1874 オオトゲアリヅカムシ

産地. 三原郡論鶴羽山 [久松,1973].

4. *Tyrus japonicus* SHARP,1883

産地. 三原郡論鶴羽山 [久松,1973].

Family Scaphidiidae デオキノコムシ科

1. *Scaphisoma rufum* ACHARD,1923 アカケシデオキノコムシ

産地. 三原郡論鶴羽山 [久松,1974].

Family Helodidae マルハナノミ科

1. *Scirtes japonicus* KIESENWETTER,1874 トビイロマルハナノミ

産地. 津名郡常陸寺山 [久松,1973]. 洲本市安乎町 [堀田,1978].

(たかはし としお)

センチコガネの観察記録

堀田 久²

筆者は昨年(1997年)の11月上旬に、安乎町と三熊山でセンチコガネ *Geotrupes laevistriatus* の成虫を採集して、土を入れた容器で飼育し、主として冬越しの様子を観察したので報告しておきたい。

この容器は、自宅の北側の軒下に置き、餌としてはコガネムシなどの昆虫類の死がいを与えた。

12月の終りごろまでは、昼間も地表に出て歩きまわり、餌も食べていたが、1月以降は昼間は土中にもぐって姿を見せず、夜間だけ地表に出て、少量ではあるが餌を食べていた。その後、3月下旬ごろからは再び昼間も地表に出てくるようになり、4月下旬まで生存していた。

上記の結果から、センチコガネの成虫は真冬でも冬眠せずに、活動を続けていることが確認できた。

(ほりた ひさし)

2: 〒656 2124 洲本市安乎北谷 630